

桜台工場重機安全装置のご紹介

今回は7月23日（火）に桜台工場へ納車されたPC138 US-11についてご紹介です。



ご紹介させて頂いた重機には人検知衝突軽減システムが導入されております。

機体の周囲にいる人をシステムにより確認し、走行または旋回起動時に人を検知した場合、機体の発進を制御するものです。また、低速走行中に人を検知した場合、機体を停止させます。これらの機能により、走行起動時、低速走行時、旋回起動時に機体と人との衝突事故発生の抑制に寄与出来ます。



暑さで集中力の低下や判断力が疎かになるなどの要因によってヒューマンエラーが発生し事故やケガの可能性も上がります。

同システムはそれらを未然に防ぐ為、開発された安全装置になります。

カメラの性能も従来と比較し格段に上がった事で目視とセンサーのダブルで危険を回避します。今後はより安全な作業を徹底すべく同システムの安全教育を行ない従業員のスキルアップにも繋げてまいります。